

2024年3月21日（木曜）

## 全労金2024春季生活闘争ニュース・第39号

～勝ち取ろう賃金改善！進めようジェンダー平等！みんなで一歩先のステージへ！～

**3月19日の回答期限日までに13単組で「基本合意」を表明！  
長野労組では納得のいく回答に向けて交渉を継続しています！**

### ◎「回答期限日」である3月19日までに13単組で「基本合意」を表明！

全労金2024春季生活闘争は、一昨日（3月19日）の統一回答期限日までに14単組中13単組で団体交渉が開催され、「基本合意」を表明し、「妥結收拾」を図っています。

単組闘争委員会は、組合員の総意で確立した方針と要求主旨を背景に、連日、粘り強く交渉を展開しました。その結果、単組が掲げた要求に対し、多くの単組で前向きな回答が示された一方で、課題認識に理解は示しつつも「要求には応じられない」と回答された要求項目もあると認識しています。

全労金は、金融業態全体に広がる日銀の金利政策の見直しに伴う影響や、業態内に先行きの不透明感等があることは認識しています。しかし、この厳しい環境を乗り越えるためには、これまで以上に労使で力を合わせて対応していく必要があると考えています。そのためにも、今回の春季生活闘争を通じて揃えた労使の共通認識をさらに広げるとともに、誰もが働きやすく、安心して働き続けられる職場づくりに向けて、労使がそれぞれの立場で真摯に議論を交わすことで、「労働金庫にふさわしい組織風土改革」にも繋がっていくものと認識しています。

### ◎長野労組では、納得のいく回答に向けて、交渉が続けられています！

長野労組は、一昨日までの交渉で「基本賃金の改善」に対して納得のいく回答が示されないことから、交渉を継続しています。全国の単組・組合員のみなさんには、全労金組織の一員として、「統一闘争」「統一要求」の観点から、長野労組の交渉状況に注目し、長野労組闘争委員会にエールを送りましょう！

以 上